

平成14年 9月26日

報道機関 各位

広島大学総務部大学情報室長
西田良一

高校・大学連携遠隔授業実験の実施について

このことについて、高校・大学連携授業実践の一貫として、高品位動画像伝送技術（広島大学で独自に開発した画像伝送システム）を活用した遠隔授業実験を下記のとおり実施しますので、お知らせいたします。

記

講師： 広島大学長 牟田 泰三

演題： 火星に生物はいたか

実施日時： 平成14年10月2日(水) 15:50～16:50

実施会場：

会場1： 広島大学 情報メディア教育研究センター 小会議室(1階)
(東広島市鏡山1-4-2)

【お問い合わせ先】: 下記のとおり

会場2： 広島大学附属福山中・高等学校 情報教育棟マルチメディアホール
(福山市春日町5-14-1)【お問い合わせ先】: 副学長 野口寧文 電話(0849)41-3141
(代表) (0849)41-8350会場3： 広島大学附属中・高等学校 情報館3階
(広島市南区翠1-1-1)

【お問い合わせ先】: 研究部長 砂原 徹 電話(082)251-9867

【お問い合わせ先】

広島大学情報メディアセンター教育研究センター
教授 松原 玲二

TEL: (0824)24-6258

(ダイヤルイン)又は

090-3375-0362

[発信枚数; A4版 2枚(本票含む)]

○[遠隔授業実験の概要](#)

| |
|---|
| 連絡先 広島大学情報メディア教育研究センター 相原玲二 0824-24-6258 または 090-3375-0362 |
|---|

高校・大学連携遠隔授業実験の実施について

広島大学(学長 牟田泰三)は、高校・大学連携授業実践の一環として、高品質 動画像伝送技術を活用した遠隔授業実験を以下のとおり実施します。

講師： 広島大学長 牟田泰三

演題： 火星に生物はいたか

実施日時： 平成14年10月2日(水)15:50～16:50

実施会場：

会場1： 広島大学 情報メディア教育研究センター 小会議室(1階)
(東広島市鏡山1-4-2)

会場2： 広島大学附属福山中・高等学校 情報教育棟マルチメディアホール
(福山市春日町5-14-1)

会場3： 広島大学附属中・高等学校 情報館3階
(広島市南区翠1-1-1)

今回の遠隔授業実験は、講師が広島大学(東広島市)から、2つの附属学校にむけて遠隔授業を実施します。広大福山附属会場(福山市)では高校2年生約100名、広大附属会場(広島市)では高校1年生約80名が受講を予定しています。講師と生徒の質疑も行われる予定です。なお、広島大学会場(東広島市)は講師のみで、受講生はいません。

遠隔授業実験で使用する動画像伝送は、広島大学で独自に開発したIPv6マルチキャストにも対応するMPEG2画像伝送システムを利用し、高画質の画像伝送を実現しています。広島大学では、すでに主要3キャンパス(東広島、霞、東千田)間の光ファイバによる高速学内ネットワークが実現し、遠隔授業や遠隔会議に利用されていますが、今回、2つの附属学校(福山附属中・高校および附属中・高校)と広島大学主要3キャンパスを結ぶ学内ネットワークを増速することにより、附属学校でも高画質の画像伝送が実現しました。

今回の遠隔授業実験は、大学の研究者と小中高校の教員が共同で、学校における先進的なインターネット利用方法を研究する「マメdeがんすプロジェクト2」の一部として実施されます。「広島地域の学校における高度マルチメディア通信に関する研究プロジェクト2」(通称 マメdeがんすプロジェクト2)は、特定非営利活動法人 中国・四国インターネット協議会(理事長 吉田典可)の主催するプロジェクトです。「マメ」は広島の方言の「元気な」とマルチメディアをひっかけています。「がんす」も同じく広島弁で「です」の丁寧な表現です。「マメdeがんす」は「今日も元気にマルチメディアでございます！」といったところです。

以上